

中国語と文化A (Chinese Language and Culture A)					担当教員
					非常勤講師 小林 和代
					非常勤講師 徐 素娟
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	1年次 前期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

中国語は現在、世界で最も多くの話者を有する言語であり、中国の世界経済・産業での重要性が増すにつれ、その学習の意義は、とりわけ隣邦である日本国内において、急激に大きくなりつつある。その中国語について本授業では、発音と文法の基本を通覧し、基本語彙を学ぶ。また同時に、中国の持つ文化をビデオ教材などを通じて学習し、同じ東アジアに在りながらも、日本とは明らかに異なる個性を有する中国の文化全般についてのイメージを、受講生の中に構築する。そして中国語での医療用語を、ごく基本的な語彙に限られるが、学習する。

【授業の一般目標】

中国語での発音・文法の基礎と基本語彙、加えて医療基本語彙を習得し、同時に中国の文化についての基本的な知識を得る。

【準備学習(予習・復習)】

予習・復習として1週あたり150分程度の学修が必要である。授業前には、テキストの当該部分に目を通して発音を確認し、新出語句・文法事項の、テキスト本文中の所在等を確認しておく。また、授業後には、学習した部分の全体を音読した上で、例文・本文等の意味と文法事項を再度通覧すること。本文は繰り返し音読すること。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	挨拶用語(1)、発音の基礎(1)、文化概説(1)、医療用語(1)	小林、徐	中国語・中国文化の最基礎を学び、今後の授業の進め方を知る。
2	挨拶用語(2)、発音の基礎(2)、文化概説(2)、医療用語(2)	小林、徐	中国語学習の最基礎を固め、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
3	テキスト1課の発音・文法・語彙、文化概説(3)、医療用語(3)	小林、徐	「名詞文」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
4	テキスト2課の発音・文法・語彙、文化概説(4)、医療用語(4)	小林、徐	「疑問文」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
5	テキスト3課の発音・文法・語彙、文化概説(5)、医療用語(5)	小林、徐	「形容詞述語文」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
6	テキスト1～3課の復習、文化概説(6)、医療用語(6)	小林、徐	前3回の授業の復習を行い、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
7	テキスト4課の発音・文法・語彙、文化概説(7)、医療用語(7)	小林、徐	「助詞“的”」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
8	テキスト5課の発音・文法・語彙、文化概説(8)、医療用語(8)	小林、徐	「前置詞“在”」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
9	テキスト6課の発音・文法・語彙、文化概説(9)、医療用語(9)	小林、徐	「数の表現」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
10	テキスト4～6課の復習、文化概説(10)、医療用語(10)	小林、徐	前3回の授業の復習を行い、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
11	テキスト7課の発音・文法・語彙、文化概説(11)、医療用語(11)	小林、徐	「所有表現」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
12	テキスト8課の発音・文法・語	小林、徐	「存在表現」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。

	彙、文化概説(12)、医療用語(12)		
13	テキスト9課の発音・文法・語彙、文化概説(13)、医療用語(13)	小林、徐	「理由の疑問詞」等の基礎を学んで、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
14	テキスト7～9課の復習、文化概説(14)、医療用語(14)	小林、徐	前3回の授業の復習を行い、中国文化についての新知識と医療語彙とを習得する。
15	総括・まとめ		

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	新訂 語法ルール66 —漢語精粹—	相原茂、玄宜青	朝日出版社

【成績評価方法・基準】

平常点（授業態度、授業内小テスト等）30％、試験（中間試験、期末試験）70％

【評価のフィードバック】

講評は掲示にて公開する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

質問については授業時間内に受け付けます。その他の連絡事項は、授業前後の休憩時間に受け付けます。